

# 市の考えを問います

## 一般質問

### 2月26日（3議員）

宮寄 和洋（一問一答）……………15 ページ

1. なめがたペイ（行方市面的キャッシュレス事業）
2. 消防団のあり方
3. 農商工業支援

高木 正（一問一答）……………16 ページ

1. 次世代へ向けた健全な責任ある行財政運営の検証

山口 律理（一問一答）……………16 ページ

1. 霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業
2. 新庁舎建設
3. 霞ヶ浦の水質浄化について
4. 白帆の湯、北浦荘、天王崎観光交流センターの指定管理の入札

### 2月27日（4議員）

高橋 正信（一括後一問一答）……………17 ページ

1. 将来に希望の持てるまちづくり

伊勢山 仙寿（一問一答）……………17 ページ

1. 過疎対策
2. 笑顔で住み続けたいまち、行方
3. 野菜の販売戦略
4. つくば霞ヶ浦りんりんロード

阿部 孝太郎（一問一答）……………18 ページ

1. 自治体DX
2. 観光振興
3. 子ども・子育て支援

小林 久（一括後一問一答）……………18 ページ

1. 年間の総括
2. 農地の登記
3. 害獣対策

7名の議員が登壇し、執行部に対し方針等を問いました。  
紙面の内容は、質問・答弁共に議員自らが要約・執筆、寄稿したものを掲載しています。



宮寄 和洋 議員

なめがたペイ（行方市面的キャッシュレス事業）

問 前回の一般質問から何も進んでいないように見えるが、経費をかけて進めたことは

答 企画部長 ランニングコスト分も令和4年度で解除しております。

問 約630万円かけて購入したタブレット端末は

答 企画部長 現在は使用しておりません。

問 約300万円かけて作ったカードはどうしていくのか

答 企画部長 再構築の中で、カードの活用について検討していきたいです。

問 まちづくり推進機構との協議については

答 企画部長 構築内容について事業を開始するのは難しいとの見解があり、それ以降協議に至っておりません。

問 令和7年の当初予算で、何か動き出すための計上はあるのか

答 企画部長 令和7年度当初

予算では計上しておりません。

問 なめがたペイ自体どうしていくのか

答 市長 今回やめるといふ決断もしなければならぬタイミングではないかと思えます。

問 なめがたペイは失敗だったのか

答 市長 私は失敗したと思いません。申し訳ないと思うところがあります。

消防団のあり方

問 出初式の式典について

答 総務部長 現在のところ、式典を実施しないという検討はしておらず、もう一度協議をしながら今後どういった方法が良いか考えております。

問 今年の操法大会について

答 総務部長 令和7年度以降は3年に1回の出場調整をしております。

問 操法大会について団長との意見交換はどうなっているのか

答 市長 団長と実際の操法大会・操法訓練の運用の仕方をうまくできないかと意見交換をしているところでもあります。

農商工業支援

問 農商工業継承支援に対する取組は

答 市長 相談会等を市民に周知して、経営権の継承をうまく展開できればと思っています。



高木 正 議員

次世代へ向けた健全な責任ある行財政運営の検証を問う

問 新庁舎建設について、JA厚生連からの譲渡申し入れを受け、なめがた地域医療センター内敷地で進んでいるが、情報も説明も少なく、また、住民投票の実施を否決され、市民の声に対しての認識を問う

答 市長 医療センターの縮小や撤退への懸念をされているが、影響はありません。

問 新庁舎建設に係わる病院対応について、行政の何よりも優先すべきは命の保障と健康である。その対応は

答 市長 課題や新たな医療の可能性等について協議・検討を実施しています。

問 今後の財政計画及びその運営について(短中長期)

答 市長 社会情勢や制度変更等に柔軟に対応する為に、毎年度、中期財政見通しの修正を行ってまいります。

問 東急不動産ソーラー事業産廃処理については、これまで関係文書が不在であり、また、見積書、契約書、事業申請もしていない。しかし後日関係書類の存在が発覚し、改めて瑕疵担保請求処理代への正当性を問う

答 市長 所有者として処分しました。

問 行政も事業者も産廃の存在は事前に認識済みでありながら、瑕疵がない事を前提として契約しており、矛盾している。また、事業面積54町歩内30町歩の貸借契約は「逸失利益」の喪失ではないか問う

答 市長 瑕疵は我々がもっているものであり、事業が割高になつたり、マイナス資産契約をさせられる事になる。なので、振り込み処分をしたものであります。



山口 律理 議員

電ヶ浦ふれあいランド再生整備事業

問 潰さない気があるのであれば、日立かみね動物園と同じだけ展示し、よい安い料金体系にするしかないと思うが

答 市長 日立市で行っているものといわゆる民間でやっているものは違うので、比較するものではない。

問 工事遅延損害金を取る見通しは

答 市長 事業契約書に基づき協議をしている。

問 茨城県に対して、歩廊を建築基準法の建築物から外す交渉したのは当時の担当職員かというが、それを指示したのは市長なのか

答 市長 そのような指示はしておりません。

問 昨年12月議会で、市長は「歩廊の構造計算について……それ以外は立体横断施設の技術基準に準じまして審査を行いました」と答弁したが、具体的にはどの部分に準じ審査したのか

答 市長 各基準に準じて審査した。

新庁舎建設

問 市長は位置条例の変更を建設計画に先行させる方針だが、先行させることにごとごという意味があるか

答 市長 まずはJA厚生連との交渉の中においていわれる位置を決めること、その土地の大きさによって庁舎の規模感等々が決まる。

問 令和5年12月4日の茨城県厚生連との協力協定には病院の撤退も含んでいると、市長は令和6年11月11日の全員協議会で言っているが、撤退は事実なのか

答 市長 撤退も含んでいると言った事実はない。

問 「……小規模フリニック?」(茨城厚生連労組)のビラには2024年3月の茨城厚生連臨時総会で常勤医2人など12人の計画案を議決したと書いてあった。12月17日市長は「議決は事実ではない……我々も法的なことを検討しなければならぬ可能性がある」といったが

答 市長 答える者は我々でない。

問 施設方針骨子で「敷地内への新庁舎整備により、病院や消防署が隣接」というが病院の隣に新しい病院を建てるとの考えか

答 市長 市営として建てることは一言もいっていない。

電ヶ浦の水質浄化

問 北浦水、西浦水、河川水の水質浄化が極めて重要であると思うがどうか

答 市長 継続して改善を図ってまいります。

問 導水事業では水質浄化があまり期待できないと思うがどうか

答 市長 事業の進捗を期待している。

問 電ヶ浦の水質をきれいにするのには、常陸川の逆水門を開放することが極めて重要だと思うが

答 市長 この水門に関しては、市の事業ではないことから、コメントする立場ではない。

問 流域下水、公共下水、農業集落排水施設、浄化槽の処理水をもっときれいにし、流さないと駄目だと思うが

答 市長 利用者に多額な負担を強いて行うことになり、これ以上の高度化は今のところ難しい。

将来に希望の持てるまちづくり



高橋 正信 議員

**問** 地域振興施設の建設に付帯させながら公園整備の情報を発信していくとの市長答弁をいただいているが、令和7年度主要事業の地域振興施設のイメージ図からは、公園施設のスペースが見当たらない。検討されているのか

**答** 市長 基本計画でありますので、その部分はまだ書き込んでいないという現状になります。公園機能、併せて防災機能の中において、子ども達の交流できる場をつくらなければと思っております。今後、令和7年度の詳細設計等において、そういうことを踏まえ計画を進めていきたいと思っております。

**問** 北浦複合団地、あそこを塩漬けにしておいてはいけません。千載一隅のチャンスであり、これから行方市の命運をかける場所になるはず。真剣勝負でお願いしたい

**答** 市長 北浦複合団地の価格と造成について、県へ強力に要望し、オーダーメイドではなくて、県に造成していただくような流れをつくっていかねなければいけないと思っております。いろいろな部署、関係各所に要望、そして誘致をしてみたいです。

**問** 統一された庁舎ができる予定として、現在の分庁舎の中に共通して置かれている総合窓口課のサービス機能を、その後も3地区に継続して提供していただけないものか

**答** 市長 例えば公民館において、複合的にそのような窓口、支所、出張所のような形で、考えていかなければいけないと思っております。申請においての相談事への対応が一番重要で。

**問** 霞ヶ浦ふれあいランド周辺、魅力満載の観光交流拠点にしたいかなければいけない。年間行事を確認したい

**答** 企画部長 7年度の上期の予定として、4月にこいこいのデッキで生演奏、5月の湖畔イベントで縁日と磯山純さんのミニコンサート、そしてキッズフェス、7月下旬に夏休みワークショップ、8月の湖畔イベントに縁日と夏祭り、子供盆踊りなど予定しています。

過疎対策



伊勢山 仙寿 議員

**問** 過疎対策について

**答** 市長 これまでの地域活性化事業を、柔軟かつ適切に見直しを図るとともに、計画に定めた方針に基づき、有利な起債である過疎対策事業債を有効的に活用しながら、地場産の基盤強化、人口減少の抑制に向けた子育て環境や居住環境の充実、地域社会の維持等、持続可能なコミュニティ形成につながるよう、本市の地域資源を生かした効果的な施策を展開してまいります。

**問** 国道354号の維持に関して

**答** 市長 県管理ではありませんが、期成同盟会を介して、県の方に要望を進めていかなければなりませんし、直接要望もしていかが

**答** 企画部長 令和3年度から令和5年度までに、7億3280万円となり、過疎対策事業債を各事業に活用することで、本市の財政負担を縮減することに努めてまいりました。

**問** 野菜の販売戦略について

**答** 経済部長 主な戦略としては、品種や栽培方法、地域特性や特徴、品質をアピールしたブランド化、販売チャネルの多様化、更には情報発信や消費ニーズを把握するためのマーケティング調査等が考えられます。

**答** 副市長 私が県からの出向で関わった十数年前の笠間市の栗の例を申し上げます。笠間市では栽培面積、生産量日本一と聞いていましたが、実態は金額にして1キログラムあたり100円から200円くらいでした。そのような中で、笠間市長の方から「この現状を何とかしたい」との熱意をいただき、生栗の品質向上に取り組み、高品質の「笠間の栗『極み』」を1キログラム1980円で販売するに至りました。また、栗の生産から販売までを一貫して行う「笠間栗ファクトリー」を立ち上げ、笠間市産の栗を使ってブランド化を進めていく形が開花したものが、笠間市の官民連携の一例となります。

なければなりません。市道においても、維持補修の方は、かなり今回の予算の中にも入れさせていただきます。

野菜の販売戦略

**問** 野菜の販売戦略について

**答** 経済部長 主な戦略としては、品種や栽培方法、地域特性や特徴、品質をアピールしたブランド化、販売チャネルの多様化、更には情報発信や消費ニーズを把握するためのマーケティング調査等が考えられます。

**答** 副市長 私が県からの出向で関わった十数年前の笠間市の栗の例を申し上げます。笠間市では栽培面積、生産量日本一と聞いていましたが、実態は金額にして1キログラムあたり100円から200円くらいでした。そのような中で、笠間市長の方から「この現状を何とかしたい」との熱意をいただき、生栗の品質向上に取り組み、高品質の「笠間の栗『極み』」を1キログラム1980円で販売するに至りました。また、栗の生産から販売までを一貫して行う「笠間栗ファクトリー」を立ち上げ、笠間市産の栗を使ってブランド化を進めていく形が開花したものが、笠間市の官民連携の一例となります。



阿部 孝太郎 議員

自治体DX

**問** デジタル化による業務効率化の現状と今後の方針について

**答** 市長 国の自治体DX推進計画及び行方市DX基本方針に沿ってデジタル技術を活用し、様々な地域課題の解決に取り組むとともに、市役所の業務の省力化、効率化を目指す自治体DXを推進しています。

**答** 総務部長 情報システムの標準化・共通化の取組においては、

ほかの自治体に先駆けて、令和6年11月に標準準拠システムを稼働し、ガバメントクラウドの利用を開始いたしました。国が定める20業務システムのうち18業務システムを移行済みです。この取組に関して、2月10日現在、本市の進捗率は88.1%となっており、茨城県内で最も進んでいる自治体となっています。

**問** 窓口サービスの効率化について

**答** 市民福祉部長 来年度主要事業に、市民一人一人に向けた効率化・効果的行政サービスの提供として、書かないワンストップ窓口、くらしの手続ガイドサービス、庁舎内マルチコピー機の設置、コンビニ交付の推進と4つのサービス推進を掲げました。

**問** 公式LINE「道路損傷報告」の内容は

**答** 建設部長 道路の損傷報告については、令和5年4月より、また、公園施設損傷報告も、令和6年4月より運用を開始しています。令和5年度に9件、令和6年度には、1月末現在で16件です。公園の施設損傷報告については、今のところありません。その対応は、道路の損傷状況にも異なりますが、ほぼ当日か数日後のうちには補修をしている状況です。



行方市公式LINEの画面より

年間の総括



小林 久 議員

**問** この1年を振り返り

**答** 市長 令和3年に策定した市総合戦略に基づき、少子化・高齢化による人口減少や物価高騰の影響を受けた地域経済の回復などの課題も踏まえながら、令和6年度施政方針に沿って重点施策に取り組んでまいりました。

1点目は「子育てするならなめがた」への取組。本年度、こども家庭センターを設置し、需要が多かった公園遊具の整備、保育所などに通園する園児の給食費の一部助成を開始するなど、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援の充実を図り、さらに、持続可能な地域医療提供体制の確保に向けた協議を重ねてきました。

2点目は「地域のにぎわいと活性化」に向けた取組。霞ヶ浦ふれあいランド全体で約30万人の方にお願いしたいであり、今後は、首都圏からの集客や周遊促進につなげ、本市の魅力ある観光拠点にしていきたいと思います。また、基幹産

業である農業では、新規就農者や農業用機械等の導入に対し補助金を交付するほか、水産業では、外来魚駆除に対する補助金を交付してまいりました。フィルムコミッションでは、令和5年度35件の撮影実績と地域経済の活性化につながっています。

3点目は「良質で効率的な新たな行政運営」への取組。新庁舎整備は、現状の課題を整理し、基本計画の一部を見直すため、改めて庁舎建設市民会議を招集し議論を重ねた結果、なめがた地域医療センターの敷地内が適当との結論に至り、基本設計業務に係る費用について予算計上しました。そのほか、3庁舎にマルチコピー機を設置し、書かない窓口のサービス提供を開始、また、市民ニーズのある場所に移動可能な移動市役所の車両を導入しました。今後、新庁舎まで距離が遠くなる方を補完する支所機能としての役割も検討しています。

**問** 市民生活の安寧を目指し、市長は4期目に臨み、せめて新庁舎の起工式までは市長の手で行うべきだと私は考えているが、心意気を聞かせていただきたい

**答** 市長 今後も反省と成果を繰り返しながら進め、これまでの4年間を振り返り、さらに20年間の振り返りをさせていただくために「4期目を挑戦」させていただきたいと思っております。